

直木賞受賞作
待望の映画化

何があっても息子を信じて、
みんな生きてきた。
あなたは家族の希望だから――



銀河鉄道の父



役所広司

菅田将暉 森七菜 豊田裕大

池谷のぶえ 水澤紳吾 益岡徹

坂井真紀 / 田中泯

監督 成島出

原作 門井慶喜「銀河鉄道の父」(講談社文庫)

主題歌 いきものがかり「STAR」(ユニバーミュージックレーベルズ)

脚本:坂口理子 音楽:海田庄吾

製作総指揮:木下直俊 エグゼクティブプロデューサー:武部由実子 プロデューサー:谷川由希子 根津勝 下田淳行 音楽監修:安川午朗 音楽プロデューサー:津島玄一 共同プロデューサー:原公男 ラインプロデューサー:及川義幸
撮影:相馬大輔 照明:佐藤浩太 録音:松本非和 音響効果:阿瀬晶彦 美術:西村貴志 装飾:湯澤幸夫 VFX:杉本寛 編集:阿部互美 スクリプター:森直子 衣裳:宮本茉莉 ヘアメイク:田中マリ子 助監督:足立博 制作担当:田辺正樹
製作:木下グループ 制作プロダクション:キノフィルムズ/ツインスジャパン 配給:キノフィルムズ 助成:文部科学省文化庁文化芸術振興費補助会 ©2022「銀河鉄道の父」製作委員会

無名だった宮沢賢治を支えた、父と家族の絶対的な愛に涙する。
日本中に届けたい感動の物語

笑って、泣いて、
ぶつかって—
弱いけど強い、



それが家族。



INTRODUCTION

今もお唯一無二の詩や物語で、世界中から愛されている宮沢賢治。だが、生前の彼は無名の作家のまま、37歳という若さで亡くなった。彼の死後も、その才能を信じ続けた家族が、賢治の作品を諦めずに世に送り続けたために、高い評価を得るようになったのだ。そんな賢治は「ダメ息子だった!」という大胆な視点から、賢治への無償の愛を貫いた宮沢家の人々を描き、第158回直木賞を受賞した「銀河鉄道の父」(著:門井慶喜)。「見たこともない賢治の物語」「深い愛に涙が止まらない」などと絶賛された傑作小説の映画化。

宮沢賢治の父・政次郎役に役所広司。賢治役に菅田将暉。賢治の妹・トシ役に森七菜。賢治の母・イチ役に坂井真紀。賢治の祖父・喜助役に田中泯。弟・清六役に豊田裕大らが出演。監督は、人と人の触れ合いや絆を通して、人生の豊かさを描いてきた成島出。エンドロールへとたどり着いた時、観る者の胸を張り裂けんばかりに満たすのは、政次郎や家族の賢治への絶対的な愛と、彼を信じる強い想い。ぶつかり合い、支え合い、輝かしくも美しい人生を送った宮沢賢治とその家族。賢治の没後90年となる2023年、どんなに時代は変わろうとも、家族の愛は変わらない。笑って、泣いたその後に、自分の家族に会いたくなる、あなた自身の物語。

きっと家族に、会いたくなる



5.5(金・祝)公開